

ガリレオは何を見つけたの？		第 2 日曜日 10:30～12:30（第 1 回：4/13）
小学 5 年生と 6 年生 /16 名		私たちの身のまわりにあるものの多くは、物理学の知識を利用しています。この知識は、古代から現在にわたる多くの物理学者が頭を悩ませて考え、実験でたしかめた、人類の財産です。歴史上の発見を再現実験しながら、「美しい物理」の魅力を私たちもたしかめてみましょう。
講師：佐々木 孝彦（東北大学金属材料研究所）		

	月	日	曜日	時間	内容（予定）
第 1 回	4	13	日	10:30～12:30	円周率（パイ）を実験で求めてみよう
第 2 回	5	11	日	10:30～12:30	エラトステネス：地球の大きさを測ってみよう
第 3 回	6	8	日	10:30～12:30	マイケル・ファラデー：電気モーターはなぜ回る
第 4 回	7	13	日	10:30～12:30	アイザック・ニュートン：光を分解 光って何だろう
第 5 回	8	10	日	10:30～12:30	アルキメデス：風呂場で発見？ にせものの王冠は
第 6 回	9	14	日	10:30～12:30	ガリレオ・ガリレイ：ものは同時に落ちるのだろうか

内容は予定ですが、基本としては実験をして、今現在わかっていることが、どのようにしてわかるようになったのか、確かめていきます。

この講座では、よく聞いて、よく見て、よく考えることが必要です。

むずかしいところもありますが、がんばっていきましょう。